

## 平成29年度 浪速区運営方針

(区長: 榊 正文)

## ◆計画

<b>区の目標（何をめざすのか）</b>	
「賑わいと活力に満ち溢れるまちの創造」、誰もが「住みたい」「住み続けたい」まちの実現。	
<b>区の使命（どのような役割を担うのか）</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民の安全・安心を担う総合拠点として、区民の信頼を確保する。</li> <li>・活力ある地域づくりのため、地域活動を支える「かなめ」となって区民等を総合的に支援する。</li> <li>・区民サービスの向上と効率的な業務運営、コンプライアンスの徹底、情報公開を推進する。</li> </ul>	
<b>平成29年度 区運営の基本的な考え方（区長の方針）</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが安心して訪れ、暮らし続ける満足度の高いまちを実現するため、街頭犯罪の発生しにくい「安全・安心なまちづくり」を最重点課題として取り組む。</li> <li>・浪速区がもつ観光資源や魅力を最大限に活用し、人と物の集う賑わいの溢れるまちづくりを推進する。</li> <li>・子育ての支援体制を充実し、子育てできる環境を総合的に整備するとともにすべての区民が共に支えあい健やかに暮らせるまちづくりを推進する。</li> <li>・区政運営においては、市政改革プラン2.0に基づき、「区民サービスの向上」「経常経費の削減」「職員の育成」など成果を意識した行財政運営を進める。</li> </ul>	
<b>重点的に取り組む主な経営課題（様式2）</b>	
<b>経営課題の概要</b>	<b>主な戦略</b>
<b>【経営課題1】市民と連携した快適なまちづくりの推進</b> ・区民が安心して快適に暮らせるよう、街頭犯罪や落書きなどの発生件数を減少させるとともに、区内鉄道駅周辺から放置自転車をなくし、自転車利用の適正化をめざす。	<b>1-1【安全・安心なまちづくり】</b> ・防犯活動や落書き消去活動が地域で活発に行われるとともに、犯罪抑止力を高め、防犯意識の高い区民を増やすことにより、街頭犯罪やまちなりの落書き等を減らす。
主な具体的取組（29年度予算額）	
<b>1-1-2【街頭犯罪対策】</b> ・警察・地域と連携し、「浪速区安全・安心まちづくりの日」（毎月11日）に「ひったくり防止キャンペーン」を実施し、ひったくり防止カバーやワイヤーロックの取付けを行う。 ・警察OBによる深夜帯の青色防犯パトロール活動（街頭犯罪撲滅パトロール）を実施（通年）する。 ・街頭犯罪等の抑止を図るため、地域に防犯カメラを設置する。	[予算額 25,571千円]
<b>経営課題の概要</b>	<b>主な戦略</b>
<b>【経営課題2】人と物の集う賑わいあふれるまちづくりの推進</b> ・地域の観光資源や集客施設等を活用し、人と物が集まり賑わいのあるまちをめざす。	<b>2-1【多様な区民の参画によるまちの魅力向上】</b> ・浪速区が持つ観光資源や魅力を最大限に活用し、「満足した・再訪したい」と感じる来訪者の割合を増加させる。
主な具体的取組（29年度予算額）	
<b>2-1-1【地域資源を活かした魅力発信】</b> ・区内の団体や企業等が連携し実施する「なにわの日」事業等を進め、区の魅力再発見と業種を超えたネットワークを深めてエリアとして地域を活性化する。 ・民間卸売市場や商業施設等との連携により「食」を活かした集客事業を実施する。 ・訪日外国人へのおもてなしの向上のために多言語マップを用意し、適切かつタイムリーな情報発信及び受け入れ体制の整備に取り組む。 ・区内ライブハウスやホールとの連携による音楽イベントの実施、新たな賑わい創出に向けたストリートライブ実施にかかる調査及び関係機関との調整をする。	[予算額 4,040千円]
<b>経営課題の概要</b>	<b>主な戦略</b>
<b>【経営課題3】子育て層が定着するまちづくりの推進</b> ・多様なライフスタイルの家庭が、安心と喜びを実感して子どもを産み育て、住み続けたいようなまち、子育て世帯が定着するまちづくりを推進する。	<b>3-1【子育て支援体制の充実】</b> ・保育施設待機児童の解消。 ・4歳児の未就園児を適切な支援につなげる。 ・子育てサロンの内容の充実をはかる。 ・虐待ケースの早期発見と対応。
主な具体的取組（29年度予算額）	
<b>3-1-1【保育施設待機児童の解消及び利用者支援の取り組み】</b> ・新規マンション建設による保育ニーズの高まりに対応するため、関係局と連携して保育施設等開設に向けた方針決定を行う。 ・利用者支援事業として、子ども及びその保護者が、教育・保育や地域子育て支援事業等の中から適切なものを選択し、円滑に利用できるよう相談場所を区役所外に広げる。	[予算額 2,829千円]

経営課題の概要	主な戦略
<b>【経営課題4】多様な協働による地域社会づくり</b> ・区民が自主的・主体的に活動主体として地域運営に参画する気運を醸成し、あらたな「つながり」「きずな」を築き、地域力の強化をめざす。	<b>4-1【豊かなコミュニティづくりと地域活動の活性化】</b> ・中間支援組織等と連携し、地域活動協議会などの活動を通じて、区民が自主的・主体的に地域運営に参画する気運を醸成し、地域活動をさらに活性化させる。
主な具体的取組（29年度予算額）	
<b>4-1-1【コミュニティの活性化】</b> [予算額 9,718千円] ・世代間の交流、わがまち意識を高めるとともに、コミュニケーションの場として、あらゆる世代の誰もが楽しめる区民まつりなどを開催する。 ・コミュニティづくりへの意識啓発をはかるため、地域での様々な活動をホームページなどで区民・団体等に広く情報提供する。	
経営課題の概要	主な戦略
<b>【経営課題5】自分らしくいきいきと健康でくらすまちづくり</b> ・共に支えあい、健康で幸せにくらすまち浪速区をめざす。	<b>5-1【地域づくりの促進】</b> ・各種事業に取り組むことにより包括的な支援体系の強化を図り、地域づくりを促進する。
主な具体的取組（29年度予算額）	
<b>5-1-1【安心して暮らせる仕組みづくり】</b> [予算額 13,718千円] ・区社会福祉協議会に「見守り相談担当」を設置し、要援護者名簿登録に係る本人同意確認・名簿整備、孤立世帯等への専門的対応、認知症高齢者の徘徊による行方不明時の早期発見に向けた取り組みを行い、地域におけるきめ細やかな見守りネットワークづくりを進める。 ・住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができる環境づくりのために、浪速区の医療機関・介護事業所が中心となって運営しているAケアカード(医療介護連携システム)の取り組みと連携を図っていく。	
経営課題の概要	主な戦略
<b>【経営課題6】区民に信頼される区役所づくり 自立した自治体型の区政運営</b> ・職員自らが意識を高め、区民に信頼される利便性の高い身近な窓口をめざすとともに、多様な区民ニーズや地域課題に基いた区政運営を推進する。	<b>6-1【区の特성에応じた住民主体の区政の推進】</b> ・区長が自らの権限と責任において、多様な区民のニーズを的確に把握し、区の特性を活かした住民主体の区政運営を実現する。 ・区民に信頼される利便性の高い区役所づくりに努める。
主な具体的取組（29年度予算額）	
<b>6-1-1【区政会議の開催】</b> [予算額 501千円] ・区政運営等について区民の意見を十分に聴取し、事業や施策に反映させるため区政会議を開催する。 ・必要に応じてテーマ別の部会を開催し、意見や評価を事業や施策に反映させる。	

「市政改革プラン2.0」に基づく取組等（様式3）	
主な取組項目1	取組内容
【効率的な行財政運営】	・電灯の間引きや不要照明の消灯、事務室の適正な温度管理による空調設備の運転調整の実施。 ・両面コピーと決裁文書、供覧文書の電子化推進。
主な取組項目2	取組内容
【国民健康保険料の収納率向上に向けた取組の強化】	<b>【区の特性に応じた独自の収納対策】</b> ・資格および保険料決定の適正化。 ・滞納整理の実施強化。
主な取組項目3	取組内容
【改革を推進する職員づくり ・コンプライアンスの確保】	・職場改善活動の推進による若年層職員の育成。 ・コンプライアンスや接遇力の向上等に向けた職場研修の実施。
主な取組項目4	取組内容
【情報の発信機能の強化】	・多種多様な区民ニーズに応じ、区広報紙や区ホームページの充実を図る。 ・区SNS(ツイッター・フェイスブック)などを活用し、時期やニーズに応じた情報発信を継続する。

## ◆自己評価

## 1年間の取組成果と今後取り組みたいこと

(経営課題1 市民と連携した快適なまちづくり)

・警察、消防、地域団体等と「浪速区安全・安心まちづくりに関する包括連携協定書」を締結し、より一層の連携強化を確認した。今後も各種団体と連携し、犯罪の発生しにくいまちづくりのために一層の防犯啓発事業に取り組む。また、災害対策においては、各種防災訓練の支援を行い、より実践に近い訓練を実施し参加者一人ひとりのレベルアップとともに、防災組織としても進歩ができた。今後も引き続き、減災につながる訓練等に取り組む。

(経営課題2 人と物の集う賑わいあふれるまちづくり)

・地域資源や観光魅力を活用し、区内の企業や地域団体との連携を図りながら、夜の賑わいづくり等計画した事業は予定どおりに開催し、人と物の集う賑わいあふれるまちづくりを推進できた。今後については、事業継続の必要性を改めて見直し必要に応じて民間活力の導入に取り組む。

(経営課題3 子育て層が定着するまちづくり)

・区役所内小規模保育施設1か所をはじめ合計3か所の小規模保育施設と1か所の保育所を新たに開設したことにより待機児童を解消することができた。また、4歳児がいる世帯へのアンケート調査や利用者支援事業を通じ、相談支援の充実を図ることができた。今後も待機児童の解消や子育て支援に取り組む。

(経営課題4 多様な協働による地域社会づくり)

・世代間の交流やコミュニケーションの場として、あらゆる世代が楽しめる各種イベントを開催するとともに、コミュニティづくりへの意識啓発を図った。また、これら地域での様々な活動を区広報紙等により情報発信を行った。今後も各地域の課題や実情にあわせた支援を進める。

(経営課題5 自分らしくいきいきと健康でくらすまちづくり)

・区社会福祉協議会に「見守り相談担当」を設置し、要援護者名簿登録に係る本人同意確認・名簿整備を行った。今後とも、地域で安心して暮らせる仕組みづくりに向け、地域におけるきめ細やかな見守りネットワークづくりを進める。

(経営課題6 区民に信頼される区役所づくり)

・職員への待遇・市民満足向上研修やコンプライアンス研修等の実施を毎年継続することにより、「区役所来庁者等に対するサービスの格付け結果」において、☆☆の獲得に至った。引き続き、接遇力やコンプライアンスの向上等に向けた職場研修を実施する。

## 解決すべき課題と今後の改善方向

(経営課題1 市民と連携した快適なまちづくり)

・防災事業では、マンション住民や子育て層、外国人など、地域に対する関心が低く、地域とのかかわりの少ない住民は、災害時避難所等の防災情報についても把握できていないことが課題である。区ホームページや区SNSのみならず、さまざまな機会を活用し、防災意識の向上に向けた啓発活動を進めていく。

・放置自転車対策事業では、放置自転車の撤去や駐輪場の増設整備を行っているが、ミナミという繁華街があることから昼夜を問わず多くの人が行き来し、自転車利用者数が増加していることに伴い放置自転車数の増加が課題である。今後は、撤去作業について、回数増を含むより効果的な実施及びより実効性のある有償サイクルサポーターの配置を検討していく。

(経営課題2 人と物の集う賑わいあふれるまちづくり)

・賑わい関連事業については、次年度以降の新たな区政方針を踏まえ、事業の目的・テーマを検証しながら、必要に応じて民間活用を進める。今後は、民間支援に重点を移し、住民が主体となったまちづくりを主眼とした取り組みの中で個々の事業の必要性を検証していく。

(経営課題3 子育て層が定着するまちづくり)

・出生数の増加についての対応、仕事と子育ての両立を望む市民の方が抱える保育ニーズへの対応が必要である。また、外国人住民や、地域とのつながりが希薄な方などの育児負担感を和らげるための取り組みが必要である。今後は、地域団体と協働して安心して子育てできるような支援体制の整備を進めていく。

(経営課題4 多様な協働による地域社会づくり)

・共同住宅が多く存在し、転出入率が高いことなどにより、地域とのつながりを持たない、または希薄な住民が多く、地域コミュニティが育成されにくい状況である。地域コミュニティに参画する気運の醸成によって、自律的な地域運営を促す。また、地域課題の解決に向け各地域の実情にあわせた支援を継続的に進めていく。

(経営課題5 自分らしくいきいきと健康でくらすまちづくり)

・高齢者の社会的孤立の解消に向け、地域住民同士のつながりづくりや地域の見守り体制の構築が必要である。また、災害時に要援護者を支援する活動の実効性を担保するために日頃の見守り体制の構築をしなければならない。そのため、地域福祉にかかるコーディネーターを配置し、地域の見守り活動体制構築への支援や身近な相談窓口としての機能を持たせることによって地域福祉を推進していく。

(経営課題6 区民に信頼される区役所づくり)

・区政会議の充実や区役所の情報発信機能の強化を図ることにより、区民の意見やニーズを事業や施策に結び付けるなど、区民との協働による区政運営を進めていく。